

きれいな排水はきちんとした浄化槽の管理から...

優れている合併処理浄化槽

現在、海や川の水の汚れの原因は、産業排水を追い越して、家庭の台所や風呂、洗濯などによる生活雑排水が、その大部分をしめています。

従来の単独処理浄化槽の場合、トイレのし尿污水だけを浄化するだけだったので、この生活雑排水はそのまま川や海に排出されていました。これに対し、トイレの汚水とあわ

せ、生活雑排水も処理できるのが、合併処理浄化槽です。

ところで、一人の人間が一日の生活の中で、どのくらい水を汚しているかを汚濁物質の量(BOD)で表すと約四十gと言われています。その内訳は、トイレのし尿污水が十三g、生活雑排水が二十七gです。

具体的に表で示すと、単独処理浄化槽を設置した場合、し尿の十三gのBODが、六十五g除去され、五gになります。雑排水の二十七gはそのまま処理されないため、合計三十二gのBODが放流されています。

これに対し、合併処理浄化槽の性能は、BOD除去率が九十gのため、汚れの量は、四g以下と十分の一にまで減らすことができます。単独処理浄化槽と比べても、汚れの量は八分の一という優れモノです。

また、最近では家庭での生活雑排水も併せて処理できる小型合併処理浄化槽も開発されています。

新しく設置するには

浄化槽を新しく設置する場合、その工事を行うことができる業者は、県知事の浄化槽工事業の登録を受けた業者でなければなりません。

また、保健所に設置する旨の届け出をし、一定の審査期間を経過した後でなければ工事に着手することができません。

蒲郡市では、平成元年度より補助制度を導入し、合併処理浄化槽の普及に努めています。設置費用の補助を受けた人は、事前に市役所生活環境課まで相談してください。

平成六年度末までに補助制度を利用し、二百十八基の合併処理浄化槽が設置されています。

消毒剤の補充を定期的に行いましょう。



台所から出る野菜くずや天ぷら油などをできるだけ流さないようにしましょう。



浄化槽の上部には、その機能に支障をおよぼす荷重をかけないようにしましょう。駐車スペースにする場合は、重さに耐える施工を業者に依頼してください。



1人1日当たりの汚れの量40gを処理すると(O=1g)

処理をしない場合	<p>台所、風呂、洗濯など27g、し尿13g</p>
単独処理浄化槽	<p>台所、風呂、洗濯など27g、処理水5g</p>
合併処理浄化槽	<p>4g</p>

※浄化槽についてのお問い合わせは、蒲郡保健所衛生課環境保全担当(☎69-3156) 市役所生活環境課環境衛生担当(☎66-1121)まで